

中信高校山岳部かわらばん

編集責任者 大西 浩

池田工業高等学校

広島西部伸也先生からの情報発信

広島西部伸也先生が中心となって、情報を収集してくださっています。私の所にも様々な情報が集まってきます。以下ご覧下さい。(一部抜粋しております)

その1 3/20 23:48 広島県の西部です。ずっと昔(1986年・S61年)の山口大会でB隊(安西高校)監督を務めて以降、インターハイにはあまり縁がなかったのですが、転勤をきっかけに2001年・H13年の熊本大会で再びB隊(高陽高校)監督を務めて以降は、2008年・H20年の埼玉大会を除いて毎年お世話になっています。(2002茨城~2003長崎: B隊高陽監督、2004島根: A隊近県審査員、2005千葉: D隊広島総監督、2006奈良: A隊審査チーフ、2007佐賀: B隊審査チーフ、2009兵庫: 中央総務委員長、2010霧島: D隊広島総監督) 東北関東大震災で東日本各地の登山部の皆様の安否が気になり、この一週間、各地の先生と連絡をとってまいりました。なかでも香川・玉垣先生より、岩手・岩澤先生の無事の情報が得られたことにはほっとしました。また、鳥取の石田さんには、以前より全国に「かわらばん」を配信されている長野・大西先生に仲介を取っていただき、大西先生からいろいろと情報が寄せられました。今年のインターハイ開催県である青森の俵谷先生からご返信を頂いたことにも感謝します。青森県の登山部の先生に特に被害はないとのこと、安心しております。また、北海道・二瓶先生から望月先生のご無事と北海道地方に大きな被害はないことをお聞きし、これも安心してあります。大西先生を通じて、北海道・小野先生より望月先生の連絡先を頂いておりますが、もしメールアドレスも分かるようでしたら、どなたかお知らせください。

奈良の事務局・森岡先生には今年度の常任委員名簿を送っていただき、岩澤先生他、これまで私に不明であった先生方の連絡先もわかり、感謝しております。何より心配なのは、最も被害の大きかった宮城・岩手・福島3県の先生方の状況です。おそらく3県の先生方自身も全容が把握できないほどの大変な状況だと思われそうですが、一段落しましたら、状況をお知らせください。

その2 3/21 7:03 全国登山部の皆様、昨夜のメールで1つ書き漏らしてしまいました。島根大会で登山隊長を務められた錦織先生が、青木先生たちの前の事務局であった宮城・千葉先生たちの安否を気にかけておられます。吉田先生から大西先生に宛てられたメールで、千葉先生のご無事が確認できていますが、その他の先生たちの情報はありますでしょうか?

その3 3/21 22:27 岡山・田中初四郎先生からのメール(後掲)は皆さんの元にも届いていると思いますが、私も田中先生同様、このような時だからこそ、インターハイの開催を祈念する者です。日山協対指名常任の神奈川・谷口先生には27日の日山協理事会での情報をよろしくお願ひします。事務局・前田先生、このたびの全国高体連の会議ご苦労様です。何か情報がありましたらお知らせください。

島根・舟木先生より、宮城・伊藤先生の安否を気遣うメールが届きました。舟木先生のメールからの抜粋です。

《さて、東北大震災の安否確認の件ですが、実は霧島大会の宮城県の総監督・伊藤朋幸先生と連絡がとれません。伊藤先生には、兵庫大会のときにもお世話になりました。

「山ガール」が大好きな先生です。高校も自宅も仙台市内なので、心配しております。伊藤先生には、11日からメールを送り続けていますが、プロバイダーから返信されて来ています。今日も送りましたが・・・この件についても情報をいただけたら喜びます。よろしく願いいたします。》伊藤先生の情報がある方いないでしょうか？

神奈川・小清水先生からメールが届きました。関東地方の様子がよく窺われますので、抜粋して全国の皆さんにお伝えしたいと思います。

《神奈川では被害は少ないのですが、計画停電やそれに伴う電車の運休のために休校にする学校が多く出ました。明日からは解消できそうですが。ただ、登山に関してはいくつか問題が出てきています。14日には県専門部主催で毎年八ヶ岳で行っている「春山講習会」を行わないように県教委から申し入れがありました。また、昨日部活で丹沢に登ったのですが、登山口には「登山自粛」をお願いする看板が立ち、警察官がいました。事故が起きても対応できないからというのが趣旨のようです。くれぐれも事故を起こさないよう言われ、山に入りましたが、登山者は本当に少なかったです。毎年、自然の力の前にインターハイの開催が危ぶまれる状況が続いています。今年も何とか乗り切ってほしいと願っています。》

岡山 田中初四郎先生から

岡山の田中初四郎です。インターハイでは監督4回、総監督5回、地区常任2回、視察員1回お世話になりました。西部先生、声を上げていただきありがとうございます。私も大震災後、登山部関係の先生・生徒がどうなっているのか気になっていました。通信網の関係で連絡が取れていない方もいるようですが、訃報を聞かないことに安堵しています。「かわらばん」の青森樋口先生からのコメント、新潟吉田先生の情報、何よりも一生に1度しか参加できない高校生のために「がんばろうTOUHOKU」「青森インターハイで会おう」をスローガンにインターハイが開催されることを期待しています。開催まで4ヶ月、福島原発の成り行きと余震によりますが、交通網・輸送などもそれなりに落ち着くでしょう。インターハイ開催による経済効果一宿泊・バス輸送・食事などで少しは地元へ貢献できるでしょう。青森で会えることに意味があると思います。

神奈川 谷口浩平先生から

西部先生、メールありがとうございます。神奈川の谷口浩平と申します。被災された方々のご苦労、ご心痛に「なにかできることは？」とっていました。27日に延期されていた日山協の理事会があります。そこでまた情報が入りましたらお知らせします。

新潟吉田光二先生から——茨城・栃木も被害

西部先生、情報・ご連絡ありがとうございます。元審査員長の栃木・石澤好文先生、自宅は屋根が壊れた程度、ライフラインは2・3日前に復旧。勤務校は被害を受けて登校できない状態。生徒はJRが駄目で、職員はガソリンがなく大変だそうです。以上、携帯電話連絡の報告です。ちなみに、学校メールは駄目だそうです。県庁がやられているからということ。携帯が復旧してきたので携帯が良いみたいです。